



『自律』『自立』『貢献』

校長 横田和長

今年も残りわずかとなりました。今年は富士見丘中にとって、激動の一年だったと思います。でも、そんな慌ただしい中でも、生徒たちは、普段の学校生活や行事を経て、一步一步成長していると実感しております。

先日、杉並区中学校対抗駅伝大会2023が行われました。生徒たちは、選手、補欠選手も含めて、一生懸命走り、応援していました。一生懸命に走る選手たちに、涙ながらに応援する生徒もいて、観ている心が熱くなりました。最後まであきらめず走る姿は、応援している我々にも感動を与えてくれました。生徒たちに感謝しています。

さて、駅伝といえば、今がシーズンです。学生三大駅伝も残すところ、東京箱根間大学駅伝競走大会、通称箱根駅伝となりました。昨年10位以内に入ったシード校10校と、今回は第100回記念大会ということで予選会を勝ち抜いた13校が、正月2日、3日の2日間をかけて、東京大手町から箱根芦ノ湖を選手10人が母校のたすきをつなぐレースです。各チーム、各選手それぞれに込められた想いがあり、それをたすきに宿して走る姿は、見ている人の心に感動を与えてくれます。近年はシューズ等の技術革新や科学的根拠に基づいたトレーニングなどで選手が強化され、実力差が縮まりつつある傾向の中で、今度の大会では、どんな筋書きのないドラマが展開されるのか、今から楽しみです。

以前、箱根駅伝で優勝した大学の監督が、優勝インタビューの中で学生に“自律”を求めてきたことが勝利につながったと話していました。

『自分を律する、その自律が大切です。自分に足りないものは何なのか、課題は何なのか、自分の目標とするものは何なのか、1人1人が考えて実行する。理想ばかりを掲げてもうまくはいきません。日々やるべきことをきちんとやった次の工程で、監督から言われたからイエスマンのごとくやるのではなくて、自分で新しいものを生み出す力を育てています。そうした自らの考え、行動して前へ進む姿勢が必要です。監督がいるからやるやらないではなく、キャプテンを中心としたチーム全体にその姿勢が浸透してきている。』

これは何も箱根駅伝の選手やスポーツ選手に限ってのことではありません。本校でもこの自律については、機会をとらえながら、生徒に伝えているところです。周りの人から言われなくても、自分自身で考え、課題に気が付き、目標に向かって、自ら計画やルールを決め、それに従って行動していく力を身に付けていく努力をする“自律”をして、“自立”してほしいです。

自分自身の人生、はやり自分自身が目標を定め、それに向かって計画を立て、さらに主体的に考え、課題解決していく姿勢は、いつの時代も大切なことです。そして、自らの力を伸ばし、その力を人のため、社会のために役立てる“貢献”していく姿勢を育んでいきたいものです。富士見丘中では、この力も伸ばしながら、集団としての力も高めていき、地域社会に貢献しながら、みんながしあわせを創りあげていく、そんな生徒を今後も育てていきたいと考えています。そのためには、保護者・地域の皆様のお力も是非お貸しいただけるとありがたいです。今年もお世話になりました。来年もよろしく申し上げます。

体力向上イベント 令和5年12月2日 ①(2年)②(1年)③(3年)

11月は持久力向上月間として、保健体育科の授業ではスポーツに親しみ、連帯感を養うという観点から、運動量がありフェアプレーを最重要視している「アルティメット」という競技に取り組みました。また、放課後は例年どおり自由参加の持久走で体力向上を図りました。

12月2日の土曜授業はその成果を発表する「体力向上イベント」を学年ごとに実施しました。



2人・3人で基本練習、チームでゲーム、ゲーム後は敵味方で互いを褒めたたえ合って終わる。

杉並区中学校対抗駅伝大会 2023 令和5年12月10日

今回の駅伝大会では、男子9人、女子6人の代表選手たちが、合計8.6kmの道のりを走り抜きました。練習では、お互いを励ますような声掛けをする場面が多く見られ、駅伝にかける思いが伝わってくるようでした。本番では、途中ケガもある中で、男女とも最後まで走り切ることができ、本当に力強い姿を見せてくれました。



投光器は放課後練習の味方



予想より暖かい気候



選手・監督一同

工事現場から「ゆず&夏みかん便り」

12月22日は冬至でした。ゆず湯には入りましたか？

冬至の日、柚子湯に入ると風邪をひかずに冬を越せると言われています。また、冬が旬の柚子は香りも強く、強い香りのもとには邪気がおこらないという考えもあるそうです。ようやく、いいえ、いきなり冬がきました。短い冬休みですが、健康に過ごしてください。

旧校舎の改築を行っている白石建設さんからお便りが届きました。

東館のプールに上がる階段のピオトープ側に、柚子の木と夏みかんの木があったのを覚えていますか？「木を伐採する前に収穫に行きます」とお伝えしていたところ、「カラスが先に味見をしています」とご連絡をいただきました。金曜日に、旧校舎東館のプール排水の確認しがてら、柚子を頂いてきました。夏みかんはまだ酸っぱいようなので、もう少し様子を見ようと思います。



PTA 主催「JAZZ live」 12月18日



12月18日の午後、PTAの皆さまからちょっと早めのクリスマス・プレゼントがありました。MASH弦楽団をお招きして、体育館でジャズライブが開かれました。ジプシージャズの紹介から、楽器の分かりやすい説明を含め、あっという間に50分が過ぎました。特に驚いたのは、3曲目の「チャールストン」に「富士見丘中学校・校歌」がアレンジされていたこと、生徒からのリクエスト曲No.1のウマ娘「うまぴょい伝説」のジャズ演奏でした。堅苦しくないジプシージャズは心地よく、とても素敵なクリスマス・プレゼントでした。

企画運営、そしてクリスマスの飾りつけとプロの司会をしてくださったPTAの皆さま、ありがとうございました。以下はPTAに寄せられた生徒の感想文です。

- アレンジの仕方がほんとに綺麗で曲の音の高さ低さが丁度良く最高な音楽を本当にありがとうございました。幸せな時間をありがとうございました。
- クラシックの曲だったとしても、ジャズの曲調にしてしまうのがすごいと思いました。また、アレンジでほかの曲を入れたりできてしまうジャズはすごいと思いました。
- 身近な曲を聴くと「分かる、分かる」となるので自然と気分が上がって楽しむことができました。ほかにも適度な説明があるのもよかったのでそのバランスがすごかったと思います。
- わたしたちの校歌がポップにアレンジされてとても新鮮な気持ちになったり、うまぴょい伝説などこれ演奏してくれるの！と思うような生徒の意見を取り入れてとても面白かった。これまでにない経験と感動を得られた。
- ジプシージャズと楽器の説明が、専門的なのにすごくわかりやすく簡単に理解できた。どの演奏も元気があふれていて、見ていて楽しかった。
- いろいろな楽器で様々な音を奏でているのに1つの楽曲の中でバシッと音が合わさるところがあって体が震えました。
- 校歌を組み合わせて演奏していたのは驚いた。演奏中にリズムを変えることができるから奏者の人たちどうして顔を見合わせたりしてコミュニケーションをとっているのもすごいと思った。
- 普段なじみのないジャズをみんなで楽しめたことです。ルパン三世やアラジンなどの知っている曲がアレンジされていて気分が上がりました。校歌もジャズになっていて面白かったです。



解体 キングダム

解体は体育館から始まりました。終業式の日にはもう体育館はありません。体育館跡地の敷地南東の角は、外堀を崩し、盛り土を削り、富士見ヶ丘通り側に第1ゲートを作る予定です。



1月の行事予定

月	日	曜日	行	事	
1	1	月	元日		
	2	火			
	3	水	*12月29日(金)～1月3日(水)は閉庁日のため、学校に職員はいません。		
	4	木		 <p>「アルティメット究極」 他の球技にはないフライングディスク（フリスビー）の飛行特性を操る技術や走力、持久力を必要とすることから「究極（Ultimate）」の名前が付けられたそうです。</p>	
	5	金			
	6	土			
	7	日	夏季休業日終		
	8	月	成人の日		
	9	火	始業式（給食あり）正装		
	10	水			
	11	木			
	12	金			
	13	土	席書会（①1年 ②2年 ③3年）		
14	日	【英語検定試験（4級・準2級 9:30 集合）（5級・3級・2級 13:00 集合）】			
15	月	全校朝礼	安全指導		理科教室（1年）
16	火				
17	水	小学生部活動体験始			
18	木	常任委員会	移動教室前健診（2年）	小学生部活動体験	
19	金	小学生部活動体験終			
20	土	【漢字検定試験 9時40分集合 10:00～11:00】			
21	日	※【 】は学校支援本部 JOINT の関連事業です。			
月	22	月	学年朝礼（1年）	避難訓練	
	23	火			
	24	水			
	25	木			
	26	金	評議会 B時程		
	27	土	ウィンターコンサート始		
	28	日	ウィンターコンサート終		
	29	月	生徒朝礼		
	30	火			
	31	水	菅平スキー移動教室（2年）始～2月2日（金）		



12月22日
旧校舎東館からの入り口

日本漢字能力検定協会によって毎年発表されている、一年を振り返り世相を表す今年の漢字 2023 に「**税**」が選ばれました。昨年度の「**戦**」に続き、ネガティブな漢字が上位に並ぶ中、「**虎**」「**勝**」「**球**」など野球関連の明るい漢字もありました。

富士見丘中の今年の漢字を選ぶとしたら、やはり「**移**」でしょうか。毎日の生活の拠点がかわるといのは大きな変化です。そんな中、仮移転を前向きに捉えてくれた生徒の皆さん、学校生活の変化を支えてくださった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。富士見丘中学校も無事に2023年を終えることができそうです。三者面談がまだ残っておりますが、最後まで御協力のほど、よろしく願いいたします。そして、どうぞよいお年をお迎えください。